



通信興業新聞社

発行所 東京都中央区銀座7-3-13
発行人 小野 豊 男
郵便番号 104-0061
電話 (03)3572-4488(代)
FAX (03)3572-4886
振替口座 00170-6-100661

2016年(平成28年)10月10日(月曜日) (4)

シリーズ 進化するテレコム市場 ① 「NetEvents 2016 USA」から

世界の主要テレコム関連企業のトップが一堂に会し、市場の最新動向や共通課題、技術トレンドを展望する「NetEvents 2016」グローバルプレス&アナリストサミットが9月21日、22日の両日、米カリフォルニア州サラトガで開催された。通信キャリアとメーカーにとりて最大のイベントとなりつつあるIoTおよびクラウドコンピューティングが全体のテーマ。本シリーズでは、同サミットに参加した通信アナリストの市場分析およびテレコムベンダ各社・団体の最新動向と市場戦略を概観する。第1回は21日の基調講演で登壇した米ファストフォワードラボのキヤサリン・ヒューム社長(写真上)と米サイランスのスタンアート・マクルーアCEO(写真中)の発言をまとめた。

今回のイベントは「IoT & クラウドイノベーション」が全体テーマ。2日間の午前中に行われた基調講演では、2人のキーマンが登壇して1つのテーマに対して、それぞれの考えをアピルした。

AIテーマに講演

技術優位で市場参入も

「サイエンスの技術を生かした製品・サービスを提供している。ヒューム社長は講演の中で、IoTとクラウドイノベーションが全体のテーマ。2日間の午前中に行われた基調講演では、2人のキーマンが登壇して1つのテーマに対して、それぞれの考えをアピルした。



「人間がこれまで考えていたよりも早く、AIがこれまでにない大規模な学習が可能になる」と述べた。ヒューム社長は「AIが人間の能力を補完し、新しい価値を生み出す」と述べた。また、IoTとクラウドの融合が、産業のデジタル化を加速させるという見方を示した。ヒューム社長は「AIは、単なる自動化のツールではなく、人間の知能を拡張するツールである」と述べた。また、IoTとクラウドの融合が、産業のデジタル化を加速させるという見方を示した。ヒューム社長は「AIは、単なる自動化のツールではなく、人間の知能を拡張するツールである」と述べた。